

令和3年8月12日
(一社) 兵庫県警備業協会

令和3年度 第2回理事(監事含む)会 次第

第1 開 会

第2 会長あいさつ

東京2020オリンピックが終わり、アスリートの活躍は人々に勇気と感動を与えたが、この裏で警備に参加された警備会社については、今後何十年にもわたって、会社のレガシーとなると思う。また、コロナ感染者が増加しているが、ワクチン接種の効果とともに経済活動を含めた今後の情勢に注視していきたいと述べた後、本日の審議をよろしく願う旨の挨拶を行った。

第3 議事録署名人の選任

監事2名を議事録署名人に指名した。

第4 審議事項

1 入会審査2社及び賛助会員1社

「昭神電設(株)」、「(株)D-Protect」及び賛助会員として「(株)B I S」の入会が承認された。

2 「全国警備業協会会費の減額と対応」について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全警協が令和3年7月から9月までの3か月分の会費を減額することを受け、減額分については、会員に還元したい旨を説明し、審議のうえ承認された。

3 「警備業協会保有の無線機等の管理・運用」について

協会保有の無線機69機について、電波法等関係法令の改正に伴う改良が必要なうえ、耐用年数の経過から経年劣化による故障等が懸念されるため、今後の対応について説明のうえ審議を行い、今後協会が保有している無線機を全て廃棄し、警備会社が必要に応じて、関係業者から直接借用する案が承認された。

第5 報告事項

1 「令和4年度 兵庫県予算編成に対する最重点要望の提出」について

自民党県議会議員団及び公明党兵庫県本部から、県及び神戸市の令和4年度の予算編成に対する要望事項の提出依頼があり、警備員の社会保障制度を充実させるための福利厚生費や法定教育費、検定合格警備員に対する資格手当等を含んだ適正な価格設定等を要望したことを報告した。

2 「近畿府県合同防災訓練・緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練」について

12月5日に淡路市内育穂新島地区をメイン会場に開催予定であり、訓練内容等は未定であるが、警備員の派遣要請があれば差し出しを支部に依頼することとしている旨を報告した。

3 「総務委員会委員の変更」について

欠員となっていた委員については、新たに総合警備保障(株)神戸支社の安田隆弘氏と(株)神姫総合警備の津田喜之氏が選任されたことを報告した。

4 「令和3年度 警備員定例表彰式の開催」について

緊急事態宣言発令に伴い延期していた定例表彰式を本年10月7日に兵庫県中央労働センター2階大ホールでの開催を計画して報告した。

5 「青年部会研修会の開催」について

9月22日午前10時30分から同日午後3時00分の間、神戸市生涯学習支援センターにおいて開催予定であり、同研修会場では警備機器を取り扱う賛助会員等

による機器等の展示や取り扱いの説明を行う予定であることを報告した。

6 「青色防犯パトロールの活動状況」について

協会会員会社7社8台により、神戸市を始めとする17市町で活動を行っているが、設置から10年が経過しており、青色防犯パトロール実施していない地域もあることから運用の見直しを検討していく旨を報告した。

7 「第49回衆議院議員総選挙公明党立候補者の推薦」について

公明党から、第49回衆議院総選挙に伴う立候補予定者の推薦依頼があり、会長名で推薦を行うことを報告した。

8 「協会創立50周年記念事業」について

来年協会創立50周年を迎えるにあたり、新型コロナの感染状況を見極めながら、来年の9月か10月頃に記念行事の開催を計画している旨を報告した。

第6 閉会（副会長）

警備業の低料金化を防ぐため、情報発信を行いながら低料金化を防がなければならず、そのためには力を合わせて頑張っていきたい旨の挨拶があった。